「研究課題名：市中における薬剤耐性菌の侵淫状況調査」へのご協力のお願い

熊本県保健環境科学研究所（研究責任者：原田誠也）は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科（教授：西順一郎）との共同研究で、熊本県内における薬剤耐性菌の侵淫（広がり）に関する疫学研究（研究課題名：市中における薬剤耐性菌の侵淫状況調査、研究期間：平成30年（2018年）4月1日～平成32年（2020年）3月31日）を行っています。

近年、薬剤耐性菌は世界的に増加し、世界保健機関（WHO）の重要課題となっています。このような状況を踏まえ、平成28年、国は「薬剤耐性対策アクションプラン2016-2020」を策定しました。このプランに掲げられた目標の一つに普及啓発・教育があり、国民の薬剤耐性に関する知識や理解を深め、専門職等 への教育・研修の推進等が挙げられております。本県において薬剤耐性菌の知識や理解を深めるための説得力のある施策立案を行うためには、科学的根拠として市中における薬剤耐性菌の侵淫状況を示すことが有効ですが、本県のデータはありません。従いまして本研究は、薬剤耐性菌対策の科学的根拠となる基礎データ収集を目的として実施いたします。

本研究の方法は、食中毒・感染症疑い事案発生時の原因究明のため、保健所が研究所に搬入した検体（糞便）及び感染症法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）の感染症発生動向調査事業で患者様からご提出頂いた検体（糞便）の検査を行い、薬剤耐性菌が分離された場合に、その遺伝子情報を解析するものです。

この研究では、薬剤耐性菌の遺伝情報と共に、検体情報（検体の種類、患者様の性別、年齢、発症日、検体採取日、臨床症状）も利用しますが、その際、個人が特定できないように、匿名化した後に利用します。また、これらの情報は、本研究責任者の責任の下、国が定めた倫理指針に従って厳重に保護、保管され、本研究の担当者（本研究課題の責任者および共同研究者）以外は利用いたしませんので、患者様の個人情報（プライバシー）は保護されます。また、遺伝情報を調べる対象は薬剤耐性菌のみであり、患者様ご自身の遺伝情報を調べることはございません。

この研究のために情報（薬剤耐性菌の遺伝情報及び検体情報）を提供するかどうかは、患者様の自由意思です。提供しなかったことにより不利益を被ることは一切ありません。また、同意後でも撤回可能です。その場合には、患者様本人、もしくはその代理人の方が下記の連絡先にお申し出ください。

研究の方法及び計画の内容については、患者様のご希望があれば、他の提供者や本研究の独創性確保に支障がない範囲で情報提供いたします。下記の連絡先まで、お知らせ下さい。

※本研究に関する問い合わせ先

研究責任者：熊本県保健環境科学研究所　微生物科学部

原田　誠也（はらだ　せいや）

TEL: 0964-23-5771（代表）

　　 0964-23-5794（直通）

FAX: 0964-23-5260

E-mail：harada-s-d@pref.kumamoto.lg.jp